

元町だより

令和6年3月吉日
京都市立元町小学校
校長 日坂 光男



3月特別号

令和5年度 第2回学校評価のご報告

花の小さな蕾に春の訪れを感じるこの頃です。日頃は本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。12月に実施した「学校評価保護者アンケート」「元町っ子アンケート(子ども)」「教職員自己評価」の結果を総合的に分析して、今後よりいっそう推進すべき点や改善点について考察しました。限られた紙面ではありますが、以下に、ご報告させていただきます。

学校教育目標

自ら考え、夢に向かって、積極的に行動する子の育成
～進んでチャレンジし、対話を通して学びを深める元町っ子～

目指す子ども像

「も」もっと学びたいと思える子ども
「と」ともだちを大切にできる子ども
「ま」まいにち笑顔で過ごせる子ども
「ち」チャレンジしながら、考えて話せる子ども

概要

本校では、「自ら考え、夢に向かって、積極的に行動する子の育成」という学校教育目標を受け、今年度は『対話力』『挑戦力』の育成に基づく『主体的・対話的で深い学び』の充実」という研究主題で教育活動を進めてきました。昨年度に、引き続き「対話力」を重点に置きながら、あわせて「挑戦力」にも力を入れて、「進んでチャレンジし、対話を通して学びを深める子ども」を目指して、色々な教科学習や学校生活の様々な場面で取り組んでまいりました。

子ども対象の「元町っ子アンケート」は、今年も全学年オンラインで回答しました。多くの項目で80%以上が「できている」と答えています。しかし、第1回の結果より低くなった項目もあります。詳しくは、裏面にて報告しています。

保護者の「学校評価アンケート」は、回収率が66%でした。前回よりも回収率がさらに下がってしまいました。アンケートをお願いする時期や内容、呼び掛けなど来年度に向けて検討をしていきたいと思えます。第1回に引き続き、全体を通して、ほとんどの項目で実現度は80%以上でした。自由記述欄には、多くの色々なご意見をいただきました。今後も学校と保護者が学校教育目標に向かって、協力し合って子どもたちの心身ともに健やかな成長を目指していきたいと思えます。

「教職員自己評価」については、多くの項目で実現度は80%以上でしたが、実現度が低い項目もありました。全教職員が同じ姿勢で学校教育目標の具現化に取り組んでいきたいと思えます。

今回の学校評価の結果やいただいたご意見などについては学校運営協議会でも取り上げて話し合いました。今後も皆様のご協力をいただきながら、一人ひとりの子どもを大切にしたいと思えます。お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

○学校評価(子ども・保護者・教職員)の結果

実現度は『よくできている』『だいたいできている』を合わせた数値

	質問項目	子ども実現度		保護者実現度		教職員実現度	
		R5①	R5②	R5①	R5②	R5①	R5②
学校生活	1 学校で楽しく過ごす	94%	93%	94%	97%	100%	100%
	2 進んであいさつをする	97	88	79	89	100	94
	3 色々なことにチャレンジしようとしている	90	86	83	89	94	94
(確かな学力) もっと学びたいと思える子ども	1 授業中に学習のルールを守る	92	89			100	100
	2 授業や帯時間の学習に集中して取り組む	90	78	97	84	88	85
	3 家で宿題や自主学習などに進んで取り組む	91	89	78	75	73	94
(豊かな心) ともだちを大切にできる子ども	1 誰とでも仲良くする	98	86	89	98	100	100
	2 相手の思いや考えをよく聞いて大切にできる	96	91	86	86	100	88
	3 相手の気持ちを考えて行動する	89	86	87	87	100	94
(健やかな体) まいにち笑顔で過ごせる子ども	1 自分の体や心を大切にできる	91	90	99	99	100	100
	2 生活リズムや歯磨きなど健康に気をつける	91	86	92	89	93	100
	3 進んで外遊びや運動をする	92	86	73	80	69	76
(学校独自の取組) チャレンジしながら考えて話せる子ども	1 興味をもって学習に取り組んでいる	90	84			100	100
	2 学習中に楽しく話し合い活動を行っている	91	91			87	81
	3 課題や問題に自分から進んで取り組む	90	86			88	88
学校独自の取組 (保護者)	1 子どもが学校での出来事などの話をよくする			96	81		
	2 子どもの宿題や学習ノート、学校からのお便りなどを見る			92	89		
	3 本をよく読んでいる。	70	76		50		

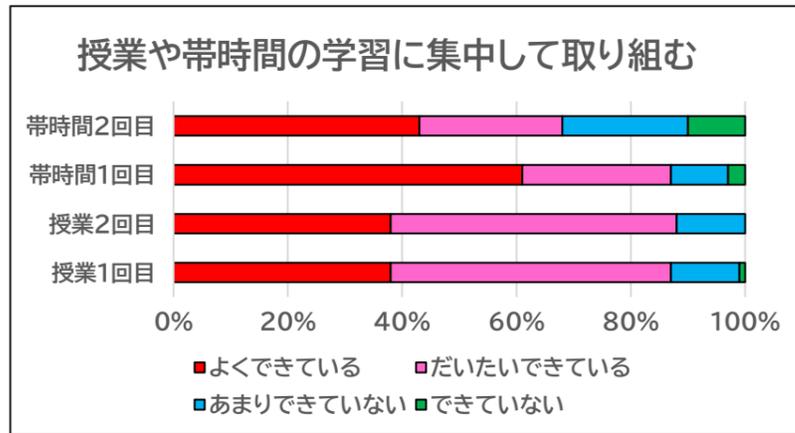
主な成果と課題

<学校生活>

朝の登校時に挨拶をする子どもは多いです。アンケートでも進んであいさつをしていると答えた子どもたちは、90%近くいました。しかし、実現度は、前回に比べて下がっています。学校で楽しいことがあると自然と挨拶もできるようになりますが、何か面白くなかったり、嫌なことがあったりすると、表情が曇り挨拶もできにくくなります。子どもの表情をよく見、一人ひとりに関わり、子どもの困りや悩みに寄り添っていきたいと思います。

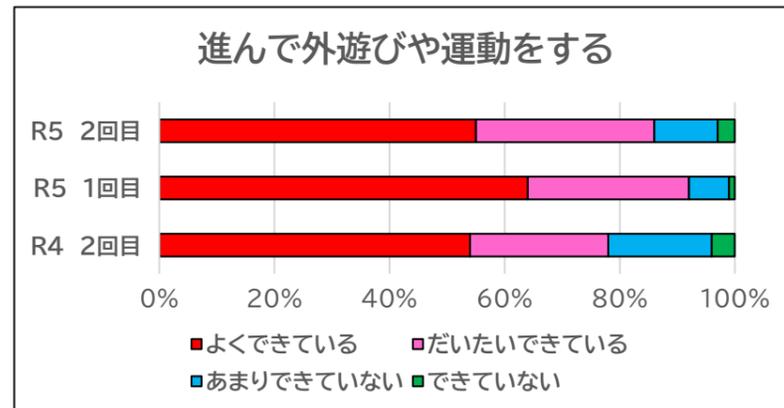
<もっと学びたいと思える子ども>

「授業や帯時間の学習に集中して取り組んでいる」の実現度は、前回よりも10%以上、下がりました。詳しく見てみると、「授業中は集中して取り組んでいる」と答えた子どもは、前回とほぼ変わっていません。しかし、「帯時間のどんどんプリントを集中して取り組んでいる」と答えた子どもは、前は87%でしたが、今回は、68%と大きく実現度が下がりました。プリントの内容が、マンネリ化してしまっている、プリントの補充が不十分だった、など原因がいくつか挙げられます。どんどんプリントの実践は、基礎基本の学力の定着には、効果を示しているため、来年度も続けていきたいと考えています。今年度実践したことをふり返り、内容などを検討し、来年度に活かしていきたいと思います。



<ともだちを大切にできる子ども>

「誰とでも仲良くする」の実現度が少し下がりました。毎月の朝会では、「人権の日」としてテーマを設けて多様性を認め合うことや心身を大切にすることなどを学んでいます。「人権の話聞いてじっくりと考えようとしている」と答えた子どもは91%いました。人権の日の話について、子どもたちは真剣に聞き、よく考えている姿が受け取れます。今後も様々な活動を通して、自分自身や友だちを大切にすることを育んでいきたいと思います。



<まいにち笑顔で過ごせる子ども>

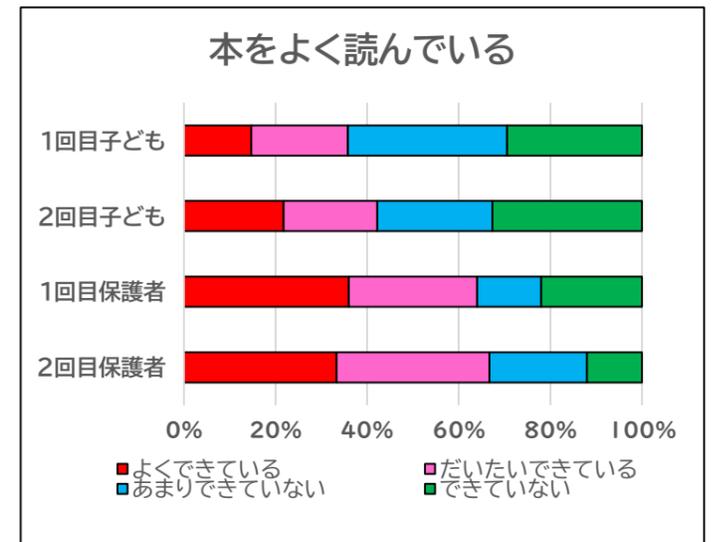
前回よりも「進んで外遊びや運動をする」子どもの実現度は下がりましたが、昨年度の同じ時期と比べると、外遊びをしている子どもは増えています。今年度は、委員会の取組などで、期間を決めて、中間休みに体育館を開放する取組を行いました。普段あまり外に出て遊ばない子どもも一緒にドッチボールをしたり、フリスビーを使ったりして遊ぶ姿が見られました。進んで身体を動かし、健全な身体の育成を進めていきたいと思います。

<学校独自の取組(子ども)>

「学習中の話し合い活動(対話)を楽しんで行っている」と答えた子どもは、90%以上でした。友だちと話し合っ

<学校独自の取組(保護者)>

「本をよく読んでいる」と答えた子どもは、前回よりも増えました。貸出冊数が、昨年度よりも1000冊ほど増えています。学校の図書館をよく活用していることが伺えます。階段の掲示板に、本に関わる掲示を行ったり、委員会の子どもたちがおすすめの本を紹介したりと、本に親しんでもらおうとする取組の成果もあったと思います。また、保護者アンケートから、「身近な所に本を置いている」「図書館によく行く」など、子どもが本に興味をもつことができるような手立てをしているご家庭も増えているように感じます。読書は、学習の基礎につながっていきます。これからも、読書に親しんでほしいと思います。



費用について

- 費用はかかっても良いので、体験型の学びを増やしてほしい。遠足や校外学習などは、普段行けないようなところに連れて行ってほしい。
⇒費用は、京都市である程度決まっているので自由に徴収することは難しいです。遠足や校外学習などの内容につきましては、検討していきたいと思います。
- 子どもたちのために有効に使われていると思う。
⇒今後も、子どもたちの学習や生活のために必要なものを購入していきたいです。

学校行事などについて

- 運動会はリレーや応援合戦がなくて少しさみしい感じがした。
- 運動会、マラソン大会の内容や運営は、子どもたち・先生方全員・保護者が安心安全の運動会種目と方法となるように考えていただきたい。無理をすることが一番危険で怪我につながるため避けて欲しい。
- 小規模校ならではの他学年との行事ができ、互いに応援したり一緒に頑張ったりすることができて良かった。
⇒運動会、マラソン大会についてのご意見を多くいただきました。運動会では、久しぶりに一緒に観戦したり、たてわり競技を行ったりすることができました。内容につきましては、学習の内容をもとに、保護者からのご意見も参考にして、校内でも検討をしていきたいです。
- 参観授業について、情報モラルやネットモラルの親子授業をどこかの学年で行い保護者啓蒙を兼ねると良い。参観授業の性教育もあれば良い。
⇒性教育に関しては、時期は学年によって異なりましたが、参観として一度は公開しています。来年度も、参観していただけるように計画していきたいです。毎年、それぞれの学年で情報モラルなどの授業も行っています。12月の人権参観で、5年生が情報モラルについての授業を行いました。それぞれ系統立てて学習を行っていますので、ホームページ等でもその様子をお知らせできるようにしたいと思います。

学校運営協議会より

今回の学校評価アンケートの結果については、3月8日(金)の学校運営協議会にて報告させていただきました。「学習」「学校行事や教科以外の学習」「給食や体育など健康・安全」の3つのテーマについてワークショップをして話し合いました。皆様からは、貴重なご意見をいただきありがとうございました。来年度に向けて、検討していきます。今後も、子どもたちを見守り、元町教育にお力添えをいただければ幸いです。